

長期予報利活用へのハードル

—お客様の声にみる“受け止めるべき課題”—



担当 谷生

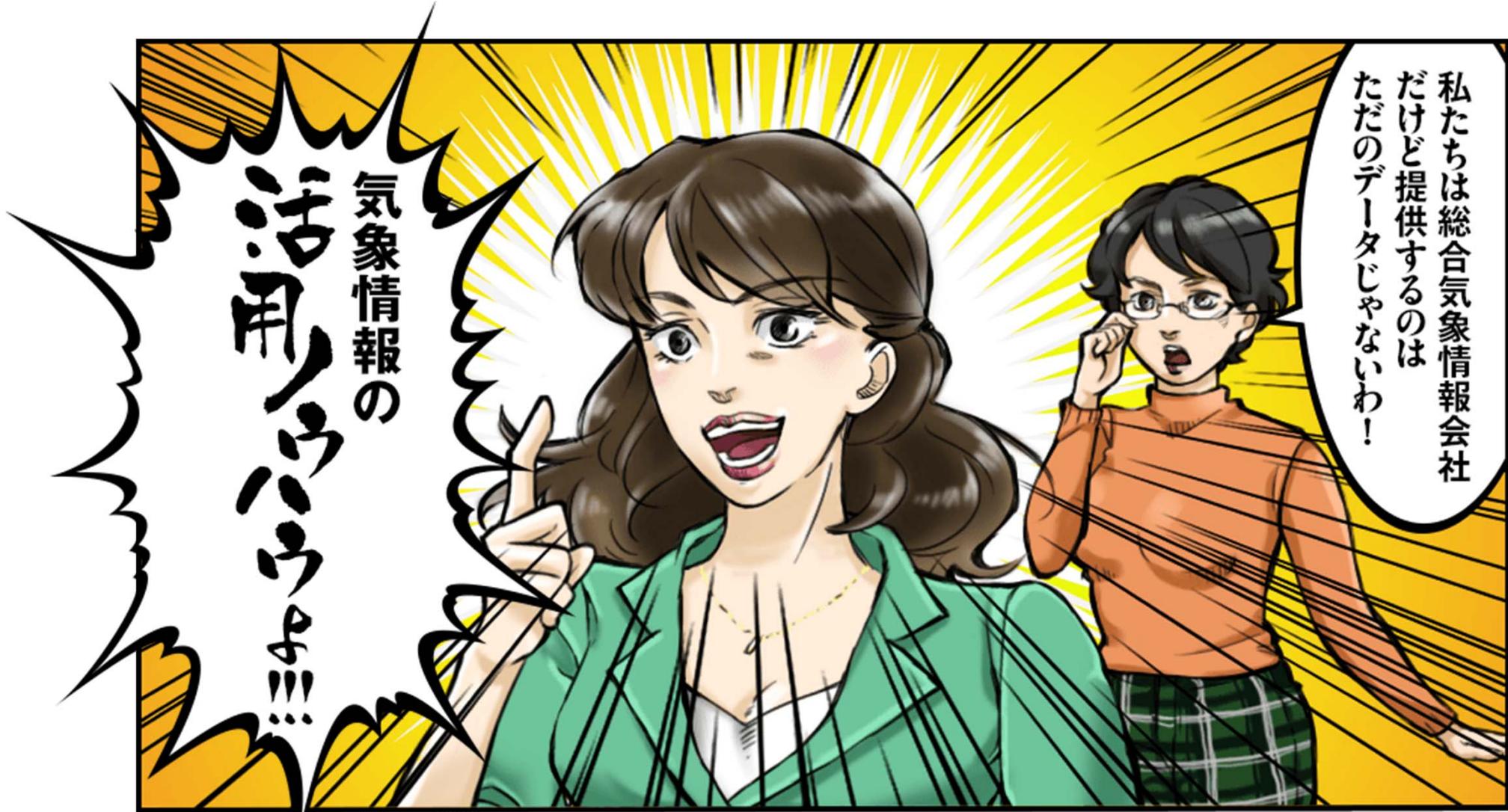


担当 山本

① 当社サービスの紹介

② 長期予報利活用へのハードル —お客様の声にみる“受け止めるべき課題”—

③ 気象庁さんへの要望



情報の活用ノウハウ = インテリジェンス

IT

=

Information
Technology

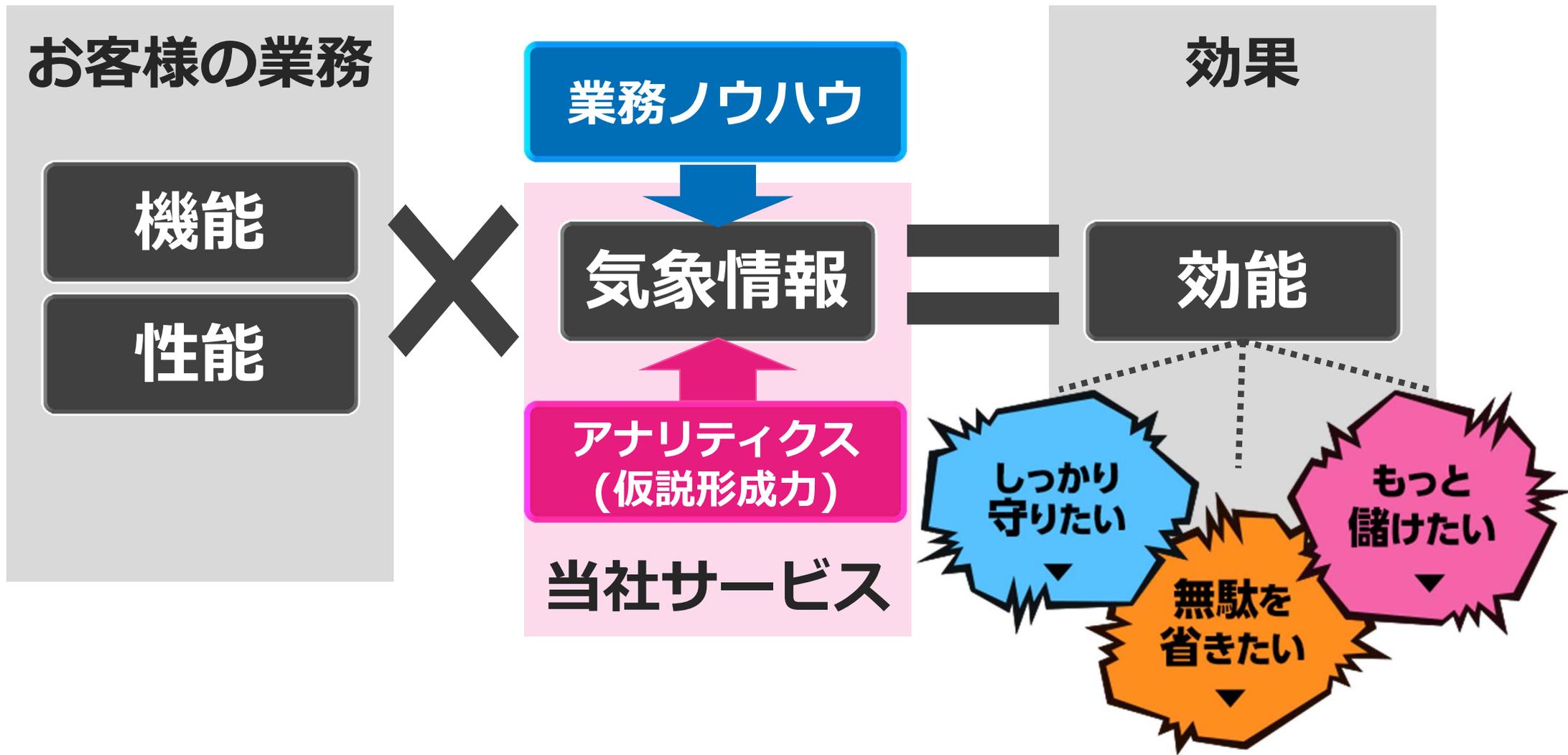


**Intelligence
Technology**

お客様の業務の中に
気象情報を組み入れること
によって 「効果」 を提供する！

それこそ

私達の提供できる
付加価値



お客様の叶えたい目的に応じ
「**ビッグデータ**」をどの角度で眺めるか」

自然の持つ二面性

圧倒的な
破壊力を持つ

脅威



代えがたい
豊かな

恵み



Risk
(危険)

日本人は自然と **“調和”** することにより
繁栄を得てきた

Profit
(利益)

いかに**回避/軽減**するか

いかに**増やす**か

気象と言えば**Risk** ⇒ 気象で**Profit**の時代へ！

①当社サービスの紹介

②長期予報利活用へのハードル —お客様の声にみる“受け止めるべき課題”—

③気象庁さんへの要望

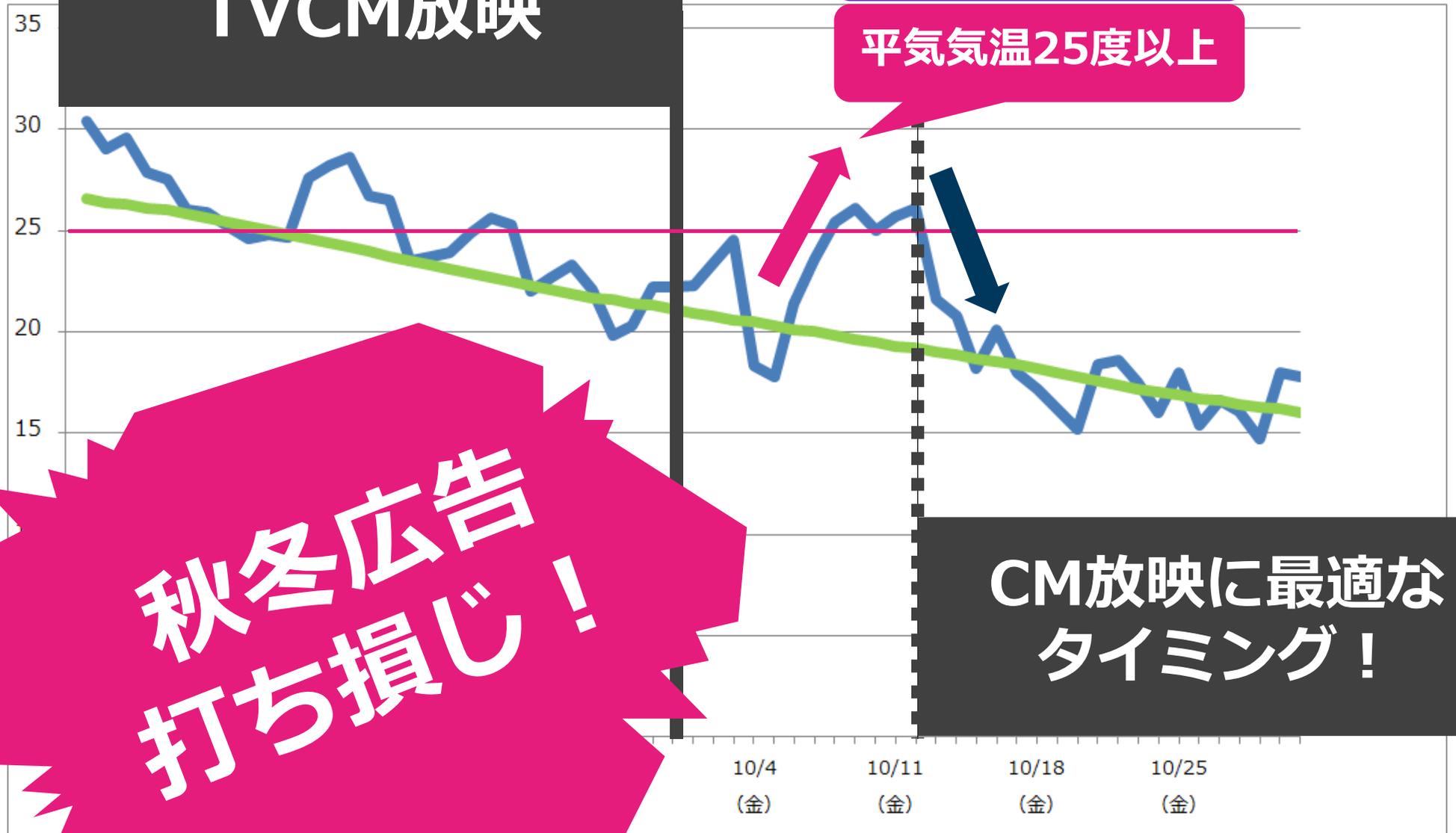
大手広告代理店様への提供実績

もっと
儲けたい！

季節予報の活用
広告の打ち損じを回避！

**クライアントは
紳士服の大手メーカーさん**

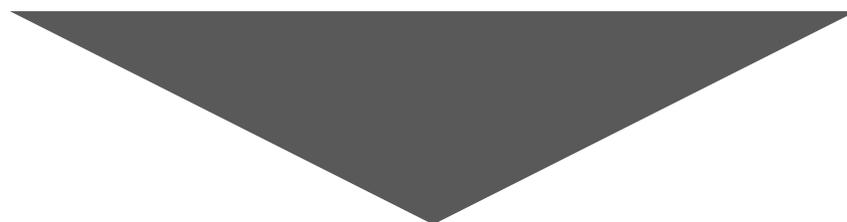
例年通り秋冬物 TVCM放映



一昨年9月末～10月 平均気温の推移

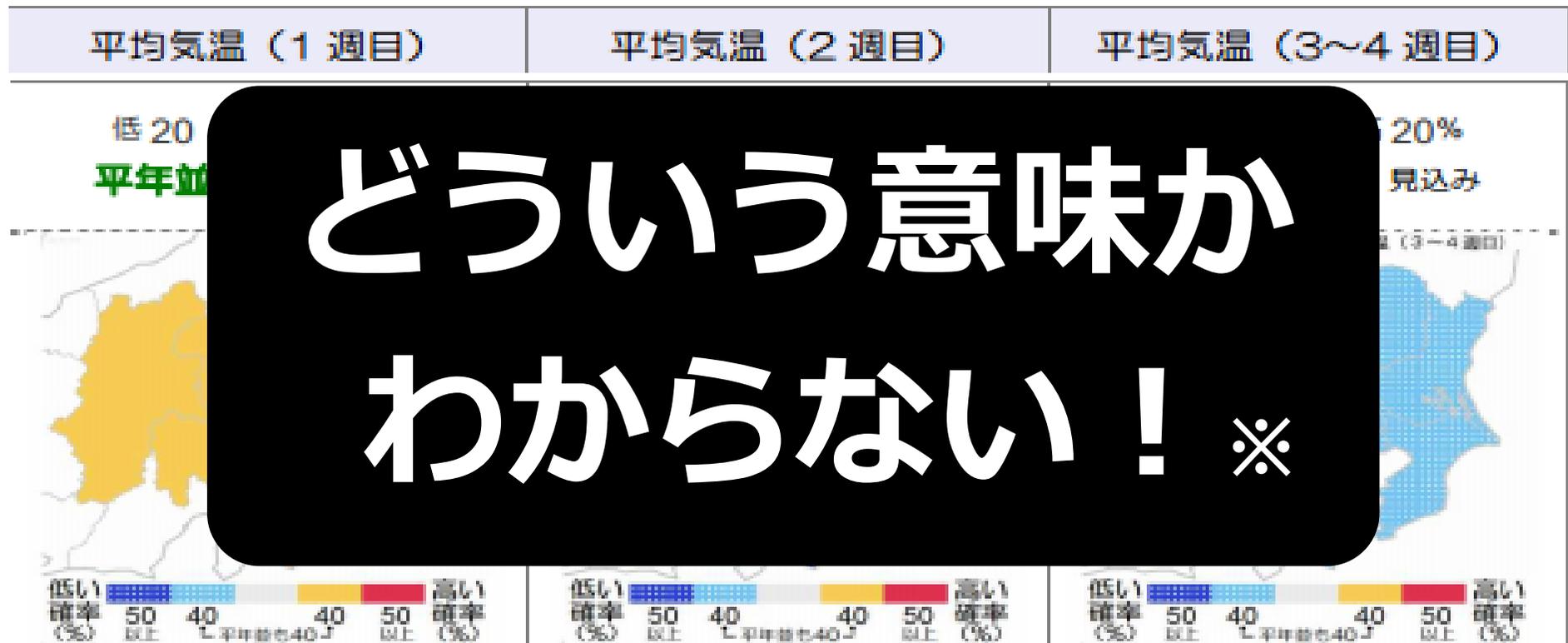
CM広告の出稿判断は

3週間前



1ヶ月予報(気温)を利用

気象庁のHPでも 公開されていた「1ヶ月予報」



※広告代理店担当者談

私達のサービスの礎にあるのは
“データを読み解く力”

**気象庁の発表する一か月予報を
紐解き解説！**

しかし

そこでぶちあたった **大きな壁** …

提示した長期予報資料に
“得心をいただけない”

ガイダンスに基づいて作成した資料は、
お客さまの要望と乖離していた！

そもそも
気象情報の産業への利活用って？



||

気象情報を根拠に
事業や大金を動かす！
ということ

提示する資料には、

相応の説得力が必要！！

当初お客様に提示した資料

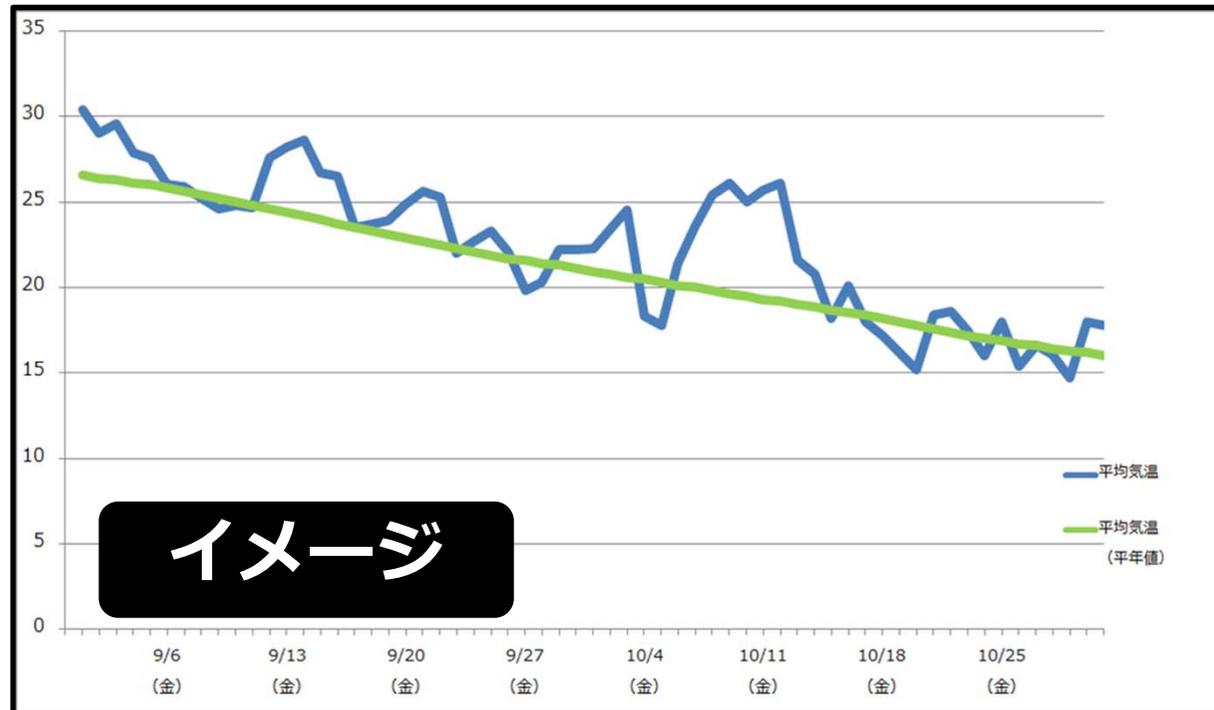
気温の傾向の変化（確率/トレンド）
を情報として作成

それをご覧になったお客様のご意見

「**傾向**で示されても
よくわからない…」

お客様の要望

「状態(具体的な数字)で
示して欲しい…」





~1時間

~6時間

~24時間

~72時間

~1週間

~1ヶ月

~3ヶ月

量的予測

出現確率予測

状態の把握

極短期予報
短期予報

傾向の把握

中長期予報

長期予報は

傾向を把握するための出現確率予測

お客様の要望

状態の把握

雨域の特定
具体的な
雨量や気温値

長期予報の領域

傾向の把握

確率
トレンド

長期予報でお客さまが求める
“状態”を読み取ることは出来ない

浮彫になった課題

“状態”で
把握したい
お客様の希望

長期予報は
“傾向”予測という
現実

大きな乖離

① 当社サービスの紹介

② 長期予報利活用へのハードル
—お客様の声にみる“受け止めるべき課題”—

③ 気象庁さんへの要望

課題解決のために

気象庁さんと
民間気象情報会社が手を取り、
次のような**アプローチ**が必要と
考えております

①

**お客様に
意識改革いただくために**



**現在の長期予報は
傾向を把握するための情報であり、
量的に示せないことを
しっかりご理解いただく取り組みを行う**

②

得心いただける
資料の提示が叶うように

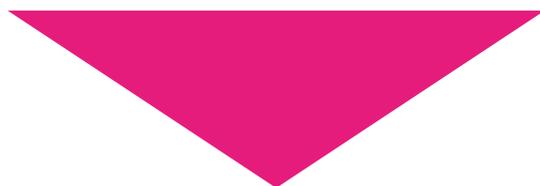


気象庁さんへの要望

アンサンブル予報を元に
気象庁が判断して信頼度を
つけて欲しい

③

得心いただける
資料の提示が叶うように



気象庁さんへの要望

長期予報が前週から変化する場合、
具体的な根拠を示して欲しい。

※全般季節予報支援資料に記載されているような
気象学の専門的な原因でなく、各資料の解釈をどう変えたのか。

終わりに

圧倒的な
破壊力を持つ

脅威



Risk
(危険)

代えがたい
豊かな

恵み



Profit
(利益)

気象でProfitを手にする時代へ！

圧倒的な
破壊力を持つ

脅威



Risk
(危険)

代えがたい
豊かな

恵み



Profit
(利益)

民間気象情報会社の役割

IT技術を活用した
システム
による監視

気象予報士による
コンサルティング

**専門性の高いアナリスト※として
気象予報士の活躍の場が
もっともっと広がる時代を
創造できますように…**

※ここで申し上げている「アナリスト」とは、
業務課題の解決を目的に、最適な気象情報をマッチングできる能力を有する人物の意。

ありがとうございました

株式会社ハレックス
谷生美奈
山本ゆめ

